

成田市公設地方卸売市場運営審議会会議録

1 開催日時

令和3年10月18日（金）11時00分から11時40分まで

2 開催場所

成田市飯仲42番地2

成田市公設地方卸売市場 管理事務所2階会議室

3 出席者

(委員)

岩澤貞男委員、篠原圭助委員、宇野澤省二委員、鈴木良信委員、菅谷実委員
小泉嘉美委員、廣野安弘委員、小宮山四郎委員、渡辺博光委員、田邊和利委員
川崎宏委員、神谷隆一委員、柿澤利行委員、林隆浩委員、藤野眞里子委員

(事務局)

小泉一成市長、荻原幸夫部長、金光公太場長、河野雅祐主幹、須向範之係長、
押田浩樹副主査、飛田恒介主任主事

4 議題

- (1) 新生成田市場の工事等の進捗状況について
- (2) 新生成田市場の開場日について
- (3) 成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例等の一部改正について

5 議事（要旨）

- (1) 新生成田市場の工事等の進捗状況について

新市場の本体棟及び付帯施設の新築工事が令和3年8月31日をもって完了し、現在は各入場事業者による売場の整備工事を進めている旨が報告された。

また、前回の運営審議会で可決された関連食品棟の整備に関しては、市がリース方式で整備することとし、大和リース株式会社千葉支店との契約を締結したことが報告された。なお、施設の概要としては、1小間約20坪を15小間整備予定であり、令和4年9月末に完成予定であることも併せて報告された。

- (2) 新生成田市場の開場日について

新生成田市場の開場日程については、建設工事の入札不調や、コロナ禍の影響等を考慮し調整を進めてきたが、現市場の耐震不足、電気の不具合等施設の老朽化が進んでいることから、水産仲卸事業者の繁忙期を避けた年明けの開場という要望を踏まえて、令和4年1月20日（木）を会場日として定めたい旨が報告され、了承された。

また、現市場での営業終了日に関しては、令和4年の臨時休開市日と併せて、令和3

年 10 月 22 日（金）に開催する成田市市場取引委員会で定める旨が報告された。

（3）成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例等の一部改正について

成田市が関連食品棟を整備することに伴い、新たに市場において青果物及び水産物以外の生鮮食料品等の販売や、飲食店営業等を行う関連事業者の許可等に係る規定及び施設使用料に関する規定を条例等に加える旨が報告された。

また、関連食品棟が完成するまでの間、市場機能が損なわれることのないよう、高機能物流棟の一部を活用した臨時の関連事業者店舗を整える方針が報告された。

6 委員質疑応答

議題（1）新生成田市場の工事等の進捗状況について

質疑無し

議題（2）新生成田市場の会場日について

渡辺委員（成田市水産物仲卸協同組合）

- ・ 水産仲卸の組合員からは、コロナ禍の影響による資金繰りや半導体不足による冷蔵庫の整備の遅れ等の心配があることから、1月の開場に間に合わないとの声も聞こえているので、新たな支援策を検討して欲しい。
特に、冷蔵庫の工事が開場に間に合わない場合は、現市場の冷蔵庫を活用することや、市から代替案を提案いただくなど支援していただければ有難い。

金光場長（事務局）

- ・ 市としては、現市場の耐震不足や電気設備の不具合も発生していることから、一刻も早く新市場での業務に取り組んでいただきたいと考えている。
- ・ 冷蔵庫の準備が間に合わない等の意見もいただいているが、仲卸事業者の移転に支障がないよう、冷蔵庫事業者とのヒアリングの実施や、新市場の冷凍冷蔵庫エリアの活用の検討等を進めている。また、現市場の冷蔵庫の活用に関しては、今年度中に PCB（ポリ塩化ビフェニル）の処分を行わなければいけない等課題があるため、市としてどのような対応が可能か確認し、仲卸の皆様に不安が残らないような形で進めていきたいと考えている。

小泉委員（株式会社成田市場青果）

- ・ 卸売業者としては、1月20日の移転で準備を進めており、特段問題はないと考えている。

小宮山委員（成田青果卸売協同組合）

- ・ 青果仲卸業者としては、約1年半に渡るコロナの影響もあり、体力も消耗している中での移転は難しいと考え、市に開場延長の要望等も行った経緯もあるが、新たな

支援策を検討していただけるのであれば、事業者全員が揃って移転できるよう検討していきたいと考えている。

廣野委員（大都魚類株式会社 成田支社）

- ・ 卸売業者として1月の開場に向けて準備を進めているが、顧客である仲卸業者が移転しないと仕事にならない為、市から仲卸の移転をしっかり支援していただきたい。

田邊委員（成田市場水産物貿易協同組合）

- ・ 水産仲卸業者の大半の事業者は移転が難しいとの話も聞いているが、1月の開場自体は以前から伺っており、1月20日に移転できるよう準備を進めている。

柿澤委員（成栄会）

- ・ 成田市が関連食品棟の設置、運営の方針を決定したことに感謝している。
- ・ 関連棟のオープンが、青果や水産棟と比べて1年間近く遅れる予定であるが、可能な限り早い移転ができるようお願いしたい。

鈴木委員（成田市農業協同組合）

- ・ 皆が良い形で移転できるよう落としどころを見つけながら進めていただきたい。農協としても出荷者として引き続き協力していきたいと考えている。

川崎委員（NAX JAPAN 株式会社）

- ・ 以前からの課題である市場から空港までの道路拡張の進捗状況と、市場と空港間を結ぶバスの本数について、現在は1時間1本程度となっているが、今後、関連食品棟や集客施設棟が整備される中で、どのような計画となっているか教えていただきたい。

金光場長（事務局）

- ・ 空港内に新ルートを開通したいとの要望についてはNAA等と協議を進めている中で、難しいとの回答をいただいている。しかしながら、空港の機能拡張に伴う空港内施設の配置等の変更も検討していると伺っているため、国や県とも連携し、物流事業者が使いやすいルートを開設できるよう働きかけていきたいと考えている。
- ・ バスに関しては、スタートは1時間1本程度とし、集客施設やインバウンドの状況を踏まえ、増便等も検討していきたいと考えている。

川崎委員（NAX JAPAN 株式会社）

- ・ 市場空港間の道路は輸出だけではなく通勤等の車両が多いことや、台風等災害時には大きな迂回が必要となるなど、輸出の効率化に大きな影響ができることが懸念されている。県道の4車線化や、現在右折をして空港に向かわなくてはいけない道路の左折化に関しての進捗はどのようにになっているか。

金光場長（事務局）

- ・ 市場としても、県道の4車線化等を県に要望しており、千葉県の方でも準備を進めていると伺っている。

宇野澤委員（成田商工会議所）

- ・ 開場日については早く開場することにメリットがあると思われる所以、調整をしていただき、事業者の支援、理解を得て進めていただきたい。

**議題（3）成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例等の一部改正について
質疑無し**

7 傍聴

傍聴者 6名

8 次回開催日時（予定）

未定